



採用から育成・活用まで 「発達障がい」への理解と対応

発達障がいの強み・弱みを的確にとらえ、潜在力を活かすポイントとは。企業組織における雇用と育成・活用の実践について考える。

近年、注目が高まっている「発達障がい」。ストレスや職場不適應などの問題とも関係が深く、メンタルヘルス全般、障害者雇用の両面から重要なテーマとなっています。人間関係やコミュニケーションの面では不器用な彼らも、それぞれの個性を的確に把握し、適切な業務配置や環境調整を行うことで大きく組織に貢献できる可能性を秘めています。本セミナーでは、そうした視点から、発達障がいの特性について学び、資質を客観的にとらえる手法、組織における配慮や支援、育成・活用のポイントについて学びます。

豊富な相談・支援の経験をもとに、発達障がいの理解・対応について実践的に解説します。

●セミナーの主な内容

1 企業メンタルヘルスの動向と新たな動き：

メンタルリスクのトレンド/企業メンタルヘルスにおけるこれからの課題/訴訟リスクのひろがり

2 「発達障がい」を知る：

最新診断基準に基づく「発達障がい」のタイプと特徴/組織マネジメントと発達障がいのかわり/「潜在型」の発達障がいとメンタルリスク/障害者雇用と発達障がい

3 専門機関の利活用：

専門機関の種類、機能と役割/利用・活用のポイント、留意点/心理アセスメントの実際

4 事例解説：

人的な対応、支援、業務の調整により職場適応を改善・維持する事例/職場や職務など環境の変更により適応を図る事例/特徴的な能力をうまく活用した例/現組織外に適応の場を求める事例/退職を選択する事例 等

5 質疑応答・情報交流：

参加者の方々からご質問等いただきながら日頃の問題などについて情報交流・意見交換をいただける場を設けます。

●講師

山崎 友文

メインメンタルヘルス研究所所長/特定非営利活動法人たいらか理事長/
日本産業精神保健学会認定 産業精神保健専門職

大西 知佐子

メインエラボ・スペース チーフサイコロジスト/臨床心理士

主催：特定非営利活動法人たいらか
共催：メインメンタルヘルス研究所、メインエラボ・スペース

開講日時

2015年 2月3日(火) 14:00～17:00

※開始30分前より受付を開始いたします。

会場

NPOたいらか (港区三田)

田町駅・白金高輪駅 徒歩10分

東京都港区三田5-4-4 (リッツ三田)

お申し込み後、詳細なご案内をお送りいたします。

対象

人事・総務・労務・教育担当者

定員

10名

定員に達し次第、締め切らせていただきます。

参加費

2,000円

※資料代として、消費税を含みます。

申し込み方法

下記宛て、メールにてお申し込みください。

tairaka.info@gmail.com

メールの件名を「2月3日セミナー参加希望」とし、

①参加者名 ②会社名・所属・役職 ③ご連絡先(住所)

④ご連絡先メールアドレス を明記してください。

お問い合わせ

特定非営利活動法人たいらか

TEL 03-6453-9393

(受付時間：月～金 10:00～17:00)